

## 平成 30 年度第 1 回学校運営協議会議事録

日時 平成 30 年 6 月 25 日(月) 14 時 00 分

会場 本校応接室

出席者 本校校長 岡部佳文

荏子田自治会長 井上 正明氏

東横化学株式会社企画室リーダー 郷原 正氏

横浜市立美しが丘中学校長 佐々木 健一氏

元石川高等学校 P T A 会長 弓削 ゆかり氏

相模女子大学副学長 金森 剛氏

特定非営利活動法人 まちと学校のみらい代表 竹原 和泉氏

司会進行 本校副校長 外崎 学

説明者 本校教頭 関 克則

### 1 学校長あいさつ

平成 31 年度に県立高校全校でコミュニティスクールを立ち上げるが、本校は今年度指定を受けた 50 校の中の 1 校となる。

### 2 委員の紹介

### 3 本校の概要について 学校長より

アントレプレナーシップ教育に基づきテーマ型コミュニティをめざす。全委員が評価部会の他に地域連携推進部会、エリアフリー推進部会、学校生活支援部会のいずれかの構成員となり助言や提言、提案をしてもらう。

### 4 本校の概要について

学校長より学校案内をもとに説明

- ・本校のミッション → これからの時代に求められる資質・能力の育成
- ・スローガン → 自立・協働・創発
- ・進学の高の向上 → 大学を卒業した先の姿をイメージ
- ・外部教育力との協働 → 企業・NPO等との連携
- ・コミュニティスクールの支援

教頭より学校要覧をもとに説明

### 5 今年度学校教育計画と目標

副校長より資料をもとに説明

## 6 意見交換と質疑応答

各グループの目標について各位委員より意見と質問を受けてそれぞれに回答する。

- ・特別な支援の必要な生徒の増加とその対応について
- ・60分授業の導入による授業の質の変化について
- ・アントレプレナーシップ教育の波及効果について
- ・地域への積極的参加を望む…企画段階からの参画を

## 7 閉会のあいさつ 学校長より

次回の開催予定は9月8日(土)と考えている

瑞穂祭1日目にあたり生徒の様子を見てもらいたい